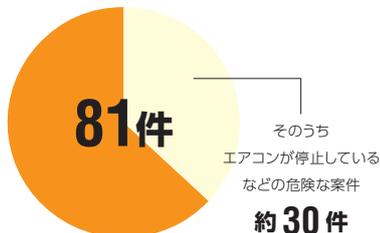




車内放置撲滅

『子どもの命を守りたい』

トータル件数



2017年度の未然防止案件
(従業員の巡回で発見し救出できた案件)

毎年、スーパーやショッピングセンターなど、いたるところで車内放置による事故が発生しています。当社では、そのような痛ましい事故をなくし、「子どもの命を守りたい」という強い想いで、車内放置撲滅に取り組んでいます。



駐車場巡回の際は、①車内確認用の懐中電灯 ②救出用のハンマー ③ガラス飛散防止用のガムテープ ④緊急連絡用の無線機・携帯電話を常備し、車1台1台をくまなく確認しています。



入り口でのポスター掲示



パチンコ業界が作成した「子どもの車内放置防止対策マニュアル」をベースに当社独自のマニュアルを作成しています。

車内放置撲滅に向けた当社の取り組み例

駐車場巡回（1年を通じて開店から閉店まで）

店舗入り口や駐車場内にポスターを掲示

定期的な店内アナウンス

折り込みチラシでの注意喚起

独自のマニュアルを作成し、
全従業員へ防止施策の周知・徹底

子どもの命は私たちが守る

昨年の夏、自店舗の駐車場で2歳くらいのお子様がエアコンの停止した車内に放置されていたことがありました。早期発見できたこともあり大きな事故にはなりませんでした。事故はいつでも起こり得るということをも身を持って体感しました。何よりも大切なものは「尊い命」です。悲しい事故をなくすためには、1人でも多くの方に事故の危険性を認識していただくことが重要です。そのためにも「子どもの命は私たちが守る」という想いを強く持って、これからも取り組みを継続していきます。



マルハン八千代緑ヶ丘店
片山 晴久 店長

テレビでも紹介されました！

当社の車内放置の取り組みがテレビで紹介されました。今後も事故の撲滅を目指し、車内放置の危険性を伝え続けてまいります。

